

## 平成 29 年度第 1 回和歌山県立医科大学附属病院医療安全監査委員会実施報告

和歌山県立医科大学附属病院医療安全監査委員会規程第3条第1項の規定に基づき、標記委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1. 開催日時 平成 29 年 6 月 1 日 17 時から 18 時 30 分
2. 場 所 和歌山県立医科大学 管理棟 C 会議室
3. 出席委員 委員長 山口 悦子 (大阪市立大学)  
副委員長 中川 利彦 (パークアベニュー法律事務所)  
委員 石井 浩子 (NPO 法人いきいき和歌山がんサポート)
4. 院内出席者 病院長・管理者 山上 裕機  
医療安全管理責任者・副院長 中尾 直之  
医療安全推進部長 水本 一弘  
医薬品安全管理責任者・薬剤部長 岩城 久弥  
医療機器安全管理責任者・臨床工学センター長 重松 隆  
臨床工学センター工学技士長 中村 一貴  
事務局次長〈病院担当〉 中口 匠
5. 議事次第 (1) 委員長の選出  
(2) 和歌山県立医科大学附属病院医療安全管理体制について  
(3) 和歌山県立医科大学附属病院医療安全推進委員会について
6. 監査結果
  - ・ 医療安全管理にかかるシステム、制度が確立されている。
  - ・ 医療安全推進部に情報が集約されている。
  - ・ MET コールの取り組みが評価できる。
  - ・ 患者さんと医療従事者間のコミュニケーションがとられていることが、患者、患者家族が納得することにつながるので、現場でのコミュニケーションを大切にしていきたい。
  - ・ 特定機能病院の承認要件の見直し要件では要求されていない点についても、積極的に取り組んでおられ、より進んだ体制を整えていると感じた。
  - ・ 医療安全推進委員会の資料について。インシデント報告レポートの様式が見やすく工夫されており、委員同士が議論しやすい環境を作られている。

- ・ 外部講師による医療安全研修のポスターを作製して周知している点。医療安全の基本となるホスピタリティを、医療安全推進室が率先して実践している点が評価できる。
- ・ 病院長のガバナンスが具現化されている。